



昨年12月に実施しました学校評価アンケートの結果をお知らせします。生徒・保護者・教職員の質問項目について、「4：あてはまる」「3：だいたいあてはまる」「2：あまりあてはまらない」「1：あてはまらない」の回答から「4と3」を合わせた肯定的な回答の割合を示しました。生徒・保護者・教員の数値の違いについては、分析・検証に努めていきたいと思います。学校では、割合が低い項目については改善を図り、よりよい学校づくりを目指していきます。
(↓↑)は、R6 数値との比較

No.	生徒		保護者		教職員	
1	自分は、学校の授業が分かる。 ↓	87 %	お子さんは、学校の学習を理解していると思う。	77 %	私は、生徒が分かる授業を行っている。	96 %
2	自分は、授業に進んで取り組んでいる。 ↓	91 %	お子さんは、学習に進んで取り組んでいると思う。 ↓	71 %	私は、「教えから学びへ」を目指して授業を行っている。	92 %
3	自分は、タブレットのルールを守って使用している。	96 %	お子さんは、タブレットのルールを守って使用していると思う。 ↑	91 %	私は、タブレット端末を活用して授業を行っている。	72 %
4	自分は、友だちと一緒に意見を出し合って、学習に取組んでいる。 ↓	91 %			私は、生徒が友達と一緒に意見を出し合って、課題を解決する授業を行っている。	96 %
5	先生は、一人一人に合わせて学習を進めている。 ↑	88 %			私は、授業中、個に応じた指導をしている。	96 %
6	自分は、家庭学習（宿題や自習学習、塾など）を頑張っている。	81 %	お子さんは、学力向上を目指して、家庭学習（宿題や自主学習など）をしていると思う。 ↓	68 % ↓	私は、家庭学習（宿題や自主学習）が充実するように支援している。	72 %
7	自分は、学校生活が楽しい。	88 %	お子さんは、学校生活を楽しむと感じている。 ↑	89 %	私は、生徒が学校生活を楽しく送ることができるよう支援している。	100 %
8	自分は、近所の人や先生たちに、進んであいさつをしている。 ↓	80 %	お子さんは、近所の人や先生に、進んであいさつができるている。 ↑	82 %	私は、生徒に気持ちのよいあいさつができるように自ら呼びかけている。	96 %
9	自分は、よりよい学校生活にするために自分で考えて行動している。 ↑	83 %			私は、生徒に学校生活のルールやマナーづくりについて、考える場を設定している。	87 %
10	自分は、友達と仲良く生活している。 ↑	98 %	お子さんは、友達と仲良く生活している。 ↓	93 %	私は、いじめの未然防止、早期発見に努め、生徒が安心して生活できるようにしている。	100 %
11	先生は、自分の話をよく聞いてくれる。 ↑	95 %	学校にはお子さんの話をよく聞いてくれる先生がいる。 ↓	78 %	私は、生徒の話をよく聞いている。	100 %
12	自分は、毎日規則正しい生活をしている。 ↓	83 %	お子さんは、規則正しい生活を送っている。 ↓	82 %	私は、生徒が規則正しい生活ができるように努めている。	96 %
13	自分は、体力をつけ、健康的な生活を心がけている。 ↓	81 %	お子さんは、体力をつけ、健康な生活を心がけている。 ↓	79 %	私は、生徒の健康面、体力面の維持向上に努めている。	96 %
14	自分にとって、学校は安全で安心できる場所だと思う。 ↓	81 %	学校は、子供にとって安全で安心な場所になっている。 ↑	88 %	私は生徒にとって学校が安全で安心な場所になるよう努めている。	100 %

No.	生徒		保護者		教職員	
15	学校行事や体験活動、部活動は、自分のためになると思う。 	93 %	学校行事や体験活動は、お子さんの成長に役立っている。(部活動も含む) ↑	96 %	私は、学校行事や体験活動が、生徒の成長につながるように意識している。(部活動も含む)	96 %
16	自分は周囲の人に対して、思いやりをもって接している。↑	96 %	お子さんは、誰に対しても思いやりをもって接している。	92 %	私は、生徒が、誰に対しても思いやりをもって接することができるよう支援している。	100 %
17			9年間の学び(小中一貫教育)を意識した教育が進められている。(小中連携) ↑	66 %	私は、9年間を見通した学びを意識している。	87 %
18			学校は、いじめ防止や子どもの成長に向けて、家庭と連絡を密に取っている。 ↑	72 %	私は、生徒の成長に向け、家庭と連絡を密にとっている。	91 %
19			学校は、学校の様子をお便りやホームページ等で伝えている。	92 %	私は、学校の様子を保護者に随時伝えている。	87 %
20			学校は、保護者や地域との連携を大切にしている。 ↑	86 %	私は、保護者や地域との連携を大切にしている。	87 %
21			学校は、保護者や地域社会に信頼される学校づくりに努めている。	84 %	私は、コンプライアンスを重視し、保護者や地域社会に信頼されるように努めている。	100 %

<学校評価アンケートから見える成果と課題>

【成果】

昨年度と比較すると、生徒は16項目中5項目、保護者の皆様の回答では16項目中8項目で昨年の数値を上回っています。その中でも、特に質問No. 10やNo. 16の友達との関わりや思いやりをもった接し方に関する項目で9割を超える生徒・保護者が肯定的な回答をしており、本校の目指す生徒像の1つである「思いやりがあって、優しさあふれる生徒」の育成に向けた日々の教育活動の成果であると考えています。No. 15の学校行事や体験活動、部活動については、生徒・保護者・教職員のそれぞれから9割を超え、その意義や必要性について肯定的な回答がありました。これからも、保護者や生徒の皆さん思いを大切にしながら、行事・体験活動等を含めた教育活動の充実に努めてまいりたいと思います。

【課題】

質問No. 1、2、6の授業や学習への取組、そしてNo. 13の体力、健康的な生活に関する項目で、昨年度よりも数値が低下しています。No. 4、5では、約9割の生徒が肯定的な回答をしており、個に応じた指導の充実や協働的な学習の推進に向けた取組は図られていると考えられますが、一人一人の学習の理解や、さらに深く学ぼうとする意欲を引き出すことには十分つながっていないことが示唆されます。また、No. 14の安全安心な学校に向けた取組に関する項目でも、昨年度より数値の低下が見られました。学力・体力向上に向けた取組のさらなる工夫・充実を図るとともに、安全安心な学校づくりに向けた教職員・生徒一人一人の意識の向上、施設および物的管理の徹底に向けて尽力してまいります。

お忙しい中、多くの方に「学校評価アンケート」にご回答いただき、心より感謝申し上げます。今回、数値の高かった項目につきましては更なる向上を目指してまいります。そして課題に対しては、策を練り、改善できるよう努力してまいります。

今回のアンケートの自由記述の欄には、本校の取り組みに対して心温まる励ましや感謝のメッセージをお寄せいただきました。ありがとうございます。その一方で、「小学校も含め、学校は子どもが学習塾に通っているという事を前提に勉強が進んでいると感じることがあります。」「子どもたちが経験し学び得していく機会が減らされてしまったように感じ、親としても大変残念」などの貴重なご意見もいただきました。部活動の地域展開への過渡期であり、また「これまでの年間標準時数を大幅に上回る場合は、計画を見直し、標準時数に近づける」等の文部科学省の方針等が示されています。そんな中学校では、限られた時間の中で、いかに生徒の成長にとって意義のある充実した活動を工夫していくことができるかが大切な時代となっています。今後も教職員が一致団結し、保護者の皆様と連携を図りながら、更によりよい手代木中学校を築いていけるよう努力してまいります。今後ともご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。